

Q&A

3月8日までの質問

①2017年度までのポイントはなくなるんですか？

A 2017年度までのポイントは新ポイント基準に算出し直します。
ただし、2017年度までは全ての大会のポイント合計でしたが、新ポイントはポイントの高い5大会のポイントの合計になります。
6大会ポイントを持っていた選手は6番目のポイントがなくなります。
ポイントを上げるには、自分の持っている5番目のポイントより高いポイントを取ればポイントが高くなります。

②試合に出場しないとポイントは下がりますか？

A 上位得点5大会のポイント合計がポイント対象になりますので、怪我で数大会欠場してもすぐには下がりません。

③マンスリー大会で中学生は高校生と対戦するので不利になりませんか？

A 高校生は逆にインターハイ予選がポイント対象大会ではなくなるので、中学大会などでポイントを獲得して下さい。
高校生に1回2回負けてもくじけずチャレンジして下さい。

④中学生がマンスリー大会初級に出場しては駄目ですか？

A マンスリー大会初級はグリーンボールという特別な10歳以下のボールで試合をします。中学生高校生は中級以上に出場して下さい。

⑤S大会（東北大会選考会）にどうして8名しか出られないのですか？

A 東北大会の出場枠に東北推薦8枠があります。山形県選手が東北大会でベスト8以上の成績をとると県出場枠が増えていきます。S大会は強化練習会の目的で参加制限を設けました。8ゲームや3セットを行うのでこれ以上増やせません。
東北大会に出場できる数が8名を超えた年代の種目のみ8名を超える場合もあります。

⑥東北大会とマンスリー大会が重なっているのは東北大会に出た選手は損するのではないですか？

A 東北大会に出る選手は是非東北推薦8枠に入れるようにがんばって下さい。
1大会出場しなくてもポイントは下がりませんので、ポイントを上げるチャンスは何度でもあります。

⑦今まで東北予選会となっていたのですが、選考会になったのは何ですか？

A 原則的に選考会で勝った選手を東北大会に出場させますが、相手を威嚇したりラケットを投げたりマナーの悪い選手が問題になってます。プロでは罰金対象ですがジュニアはマナーも出場選考の対象になります。試合で勝っても試合前と試合後の握手も出来ないようでは困ります。マナーも含めて誰を山形県の代表とするかを定める大会です。
勝てば何をしても良いという予選会ではなく、県の代表を選ぶというのがS大会です。

⑧試合中に雨が降って大会が中止になった時にポイントはようになりますか？

A 命に危険があるような悪天候は試合を中止する場合がありますが、台風の中でもハードコートで試合をする全国大会もあります。全国大会のように雨でも試合を行います。コートチェンジがあるので自分だけが不利になるような事はありません。大会中止はレフェリーが決定しますが、試合をどこまで行ったかでポイントは決定します。全員が試合をしていない場合はポイントは与えませんが、全員試合をしたラウンドまでがポイント対象予定です。

⑨今までクラブに所属しないで学校名で大会に出場していましたが参加可能でしょうか？

A 結論から言えば、加盟団体以外は参加出来ません。クラブに加盟するか新設して下さい。小学生大会などは加盟各クラブより出場して下さい。中学大会個人戦も学校に部活動がない学校はクラブ名になります。出場するにはクラブを新設し、市町村テニス協会登録、県クラブ登録をします。

⑩今まで登録料が2000円でしたが、変更はありますか？

A 県テニス協会の個人登録料は大会申し込み前の2000円送金は同じです。東北や日本テニス協会への登録料は各市町村テニス協会が分担しているのでクラブが各市町村にクラブ登録料を支払います。

⑪所属市町村にテニス協会がないのですが大会参加できないのでしょうか？

各市町村には体育協会があり、市町村民が東北や全国大会に出場した場合いろいろな意味で選手をバックアップしてくれるシステムがあります。市町村にテニス協会がない場合は恩恵を受けられない場合があります。次年度は特別に、クラブが近隣市町村テニス協会に登録申請を行えば大会参加は可能です。ただし、市町村テニス協会が加盟を認めない場合は参加出来なくなるので、市町村テニス協会を今後新設して欲しいと思います。例として青森県や秋田県は中体連に加盟していないので中学団体戦は出場できません。

2018年度からのジュニア大会運営について

必要最小限の事務スタッフで行う。OP ドローは事前に作成し発表
(全国・東北・県ジュニア大会はトーナメントプランナー事前パソコン抽選)

- ① 受付時に1人につきボール2個を配布
- ② 試合時に2人の持ち寄った4個より2個を開封使用
- ③ 試合後勝者は未開封ニューボールを持ち帰り次の試合で使用
- ④ 敗者は試合で使用したボールを持ち帰る。
- ⑤ 勝者は本部のドローに結果を記入する。

(またはドローに記入する係に申し出て記入してもらう)

- ⑥ オーダーオブプレイは事前に発表する。(NBを入れること)
- ⑦ 結果記載や上位大会申し込みについては大会後行う。

(本部結果は正しく記載されているか選手記載結果を注視する)

試合の際最初の試合選手はスコアボード、シングルスポール等の
試合を行う準備を行う。

最終試合選手は試合の後片付けを行う。

- ⑧ 大会レフェリーは公認レフェリーを原則とするが、アシスタント
レフェリーとして公認審判員以上の資格でも当面認める。